

“食” に携わる全ての企業様のために ——

～ 日本中の食と食、企業と企業を結びつけ
フード業界の発展に貢献 ～

株式会社インフォーマート

2006年12月期 決算説明資料



2007年2月14日

東証マザーズ(2492)

I. 2006年12月期 第4四半期及び通期決算	・・・ P1
II. 2007年度 業績予想	・・・ P14
III. 今後について	・・・ P20
IV. 補足資料	・・・ P27



2006年12月期
第4四半期及び通期決算

当社の事業は、
「EMP事業」及び「ASP事業」の2事業で構成されております。

EMP事業

EMPとは・・・eマーケットプレイスの略語。
Eマーケットプレイスとは、インターネット上に設けられた企業間取引所で売り手と買い手を結び付ける電子市場のこと。

1. 食品食材市場
eマーケットプレイス

ASP事業

ASPとは・・・アプリケーションサービスプロバイダの略語。
ユーザーが個々にソフトウェアを所有しなくとも期間貸してシステムを提供するサービスのこと。

2. ASP受発注システム
3. FOODS信頼ネット



FOODS Info Mart

<p>全社</p>	<p>◆業績は引き続き順調 売上高 545百万円、経常利益148百万円</p> <hr/> <p>◆利用企業数も順調に増加 +550社 (売り手+461社/買い手+89社)</p> <hr/> <p>◆システムリニューアル実施 「顧客利便性の向上」のため、より使い勝手の良いユーザーインターフェイスを実現</p>
<p>EMP 事業</p>	<p>◆「eマーケットプレイス」順調 +147社 (売り手+75社/買い手+72社)</p> <hr/> <p>—都道府県別 企業間食材市場—</p> <p>◆「食材甲子園」拡大 6県(茨城・愛知・山梨・鹿児島・山形・千葉県) 食材甲子園スタート</p>
<p>ASP 事業</p>	<p>◆「ASP受発注システム」順調 買い手21社新規稼働、店舗+506、売り手+378社、 受発注取引高754億円</p> <hr/> <p>◆「アライアンスパートナー制度」 売り手企業等と共に業界内でのASP受発注 システムの普及を加速</p>

利用企業の活用するサービス毎に画面遷移（画面の流れ）や各画面の操作方法等を顧客ニーズに基づき全面的に見直したことで、**より使い勝手の良いユーザーインターフェース**を実現し、システム上における業務処理がより短時間でできるように改善いたしました。

買い手 店舗用

受発注システム マイページ

売り手企業用

eマーケットプレイス&受発注システム マイページ

10月：茨城県・愛知県・山梨県、11月：鹿児島県、12月：山形県・千葉県 6県が新たに参加し、食材甲子園参加県は期末で15府県となりました。

茨城県
茨城食材市場 ～食を彩る茨城の産品マーケット～
茨城の豊かな食文化を堪能いただけます。豊富な産品、茨城産の食料を堪能。ご利用ください。
茨城県は関東平野に位置し、気候が温暖で生産量が少なく、中央には筑波山、南には太平洋を望む自然豊かな地形を有する。一次産業が盛んです。個性ある食料の宝庫である茨城産の産品をご利用ください。

伊勢企画 商品一覧

山梨県
山梨食材市場 ～山梨の食材特集～
食材王座、山梨！豊かな自然で育った「こだわりの食材」。地元でしか採れない「とっておきの食材」との出会いがさかっとあります！！
きれいな水、豊かな空気が日本一の富士山を望む高アルプスやハイランド、四方を山で囲まれた自然豊かな山梨県産の産品。山梨県産の産品は、自然の恵みと山梨の気候、土壌の恵みによって育ちます。自然の恵みと山梨の気候、土壌の恵みによって育ちます。自然の恵みと山梨の気候、土壌の恵みによって育ちます。

伊勢企画 商品一覧

山形県
おいしい山形食材市場 ～山形のおいしさ満ちあふれる～
山形のたっぴり自然とこだわりの産品が盛りだくさん。四季折々のおいしさの食材を堪能してください。
山形県は山形盆地「日本一のりんご」ラフランス等の名産、雄山山脈やつたの高原と多岐多岐、豊潤な大地と自然の恵みで育った「おいしい」食材の宝庫です。これらの中から選りすぐられた産品として「山形セレクション」が生まれます。

伊勢企画 商品一覧

愛知県
愛知食材市場 ～「こだわり」マニアの心をつかむ～
日本のど真ん中から、豊饒な自然の恵みを生かした「こだわり」の産品が盛りだくさん。豊富な産品、愛知産の食料を堪能。ご利用ください。
愛知県は日本列島によって恵まれた温暖な気候と、太平洋へ面した豊かな自然、豊富な水資源が伊勢湾、三浦湾の恵みを生かした産品を生み出しています。

伊勢企画 商品一覧

鹿児島県
鹿児島食材市場 ～本場の味を、鹿児島産の産品で堪能～
鹿児島県は自然の恵みと気候の恵みによって育ちます。自然の恵みと鹿児島県の気候、土壌の恵みによって育ちます。自然の恵みと鹿児島県の気候、土壌の恵みによって育ちます。

伊勢企画 商品一覧

山形県
おいしい山形食材市場 ～山形のおいしさ満ちあふれる～
山形のたっぴり自然とこだわりの産品が盛りだくさん。四季折々のおいしさの食材を堪能してください。
山形県は山形盆地「日本一のりんご」ラフランス等の名産、雄山山脈やつたの高原と多岐多岐、豊潤な大地と自然の恵みで育った「おいしい」食材の宝庫です。これらの中から選りすぐられた産品として「山形セレクション」が生まれます。

伊勢企画 商品一覧

千葉県
千葉食材市場 ～千葉の新鮮安全な食材特集～
豊かな自然と豊富な水資源を生かした「新鮮安全な食材」を生かした「こだわり」の産品が盛りだくさん。豊富な産品、千葉産の食料を堪能。ご利用ください。
千葉県は日本列島によって恵まれた温暖な気候と、太平洋へ面した豊かな自然、豊富な水資源が伊勢湾、三浦湾の恵みを生かした産品を生み出しています。

伊勢企画 商品一覧

愛知県
愛知食材市場 ～「こだわり」マニアの心をつかむ～
日本のど真ん中から、豊饒な自然の恵みを生かした「こだわり」の産品が盛りだくさん。豊富な産品、愛知産の食料を堪能。ご利用ください。
愛知県は日本列島によって恵まれた温暖な気候と、太平洋へ面した豊かな自然、豊富な水資源が伊勢湾、三浦湾の恵みを生かした産品を生み出しています。

伊勢企画 商品一覧

鹿児島県
鹿児島食材市場 ～本場の味を、鹿児島産の産品で堪能～
鹿児島県は自然の恵みと気候の恵みによって育ちます。自然の恵みと鹿児島県の気候、土壌の恵みによって育ちます。自然の恵みと鹿児島県の気候、土壌の恵みによって育ちます。

伊勢企画 商品一覧

山形県
おいしい山形食材市場 ～山形のおいしさ満ちあふれる～
山形のたっぴり自然とこだわりの産品が盛りだくさん。四季折々のおいしさの食材を堪能してください。
山形県は山形盆地「日本一のりんご」ラフランス等の名産、雄山山脈やつたの高原と多岐多岐、豊潤な大地と自然の恵みで育った「おいしい」食材の宝庫です。これらの中から選りすぐられた産品として「山形セレクション」が生まれます。

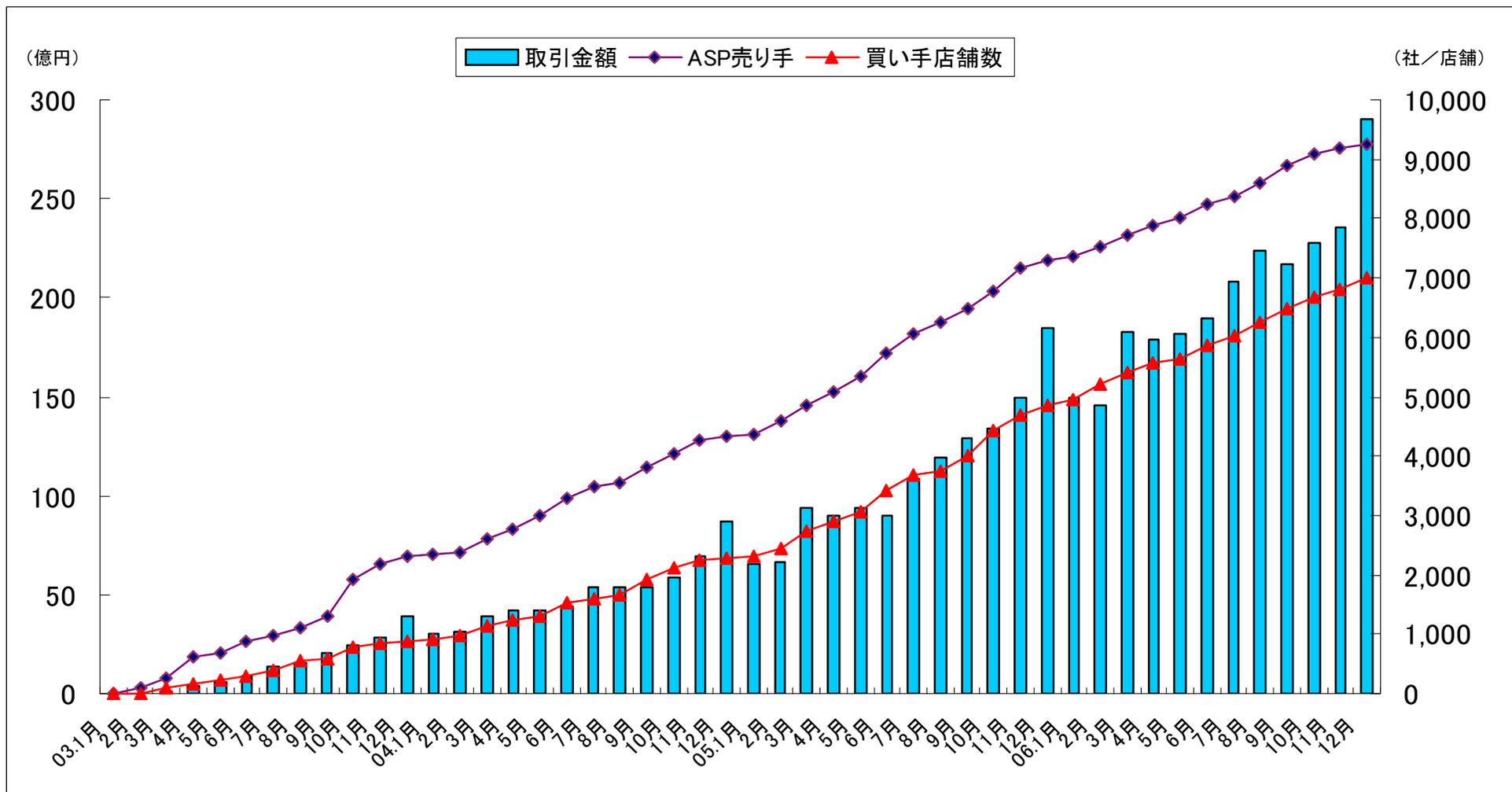
伊勢企画 商品一覧

千葉県
千葉食材市場 ～千葉の新鮮安全な食材特集～
豊かな自然と豊富な水資源を生かした「新鮮安全な食材」を生かした「こだわり」の産品が盛りだくさん。豊富な産品、千葉産の食料を堪能。ご利用ください。
千葉県は日本列島によって恵まれた温暖な気候と、太平洋へ面した豊かな自然、豊富な水資源が伊勢湾、三浦湾の恵みを生かした産品を生み出しています。

伊勢企画 商品一覧

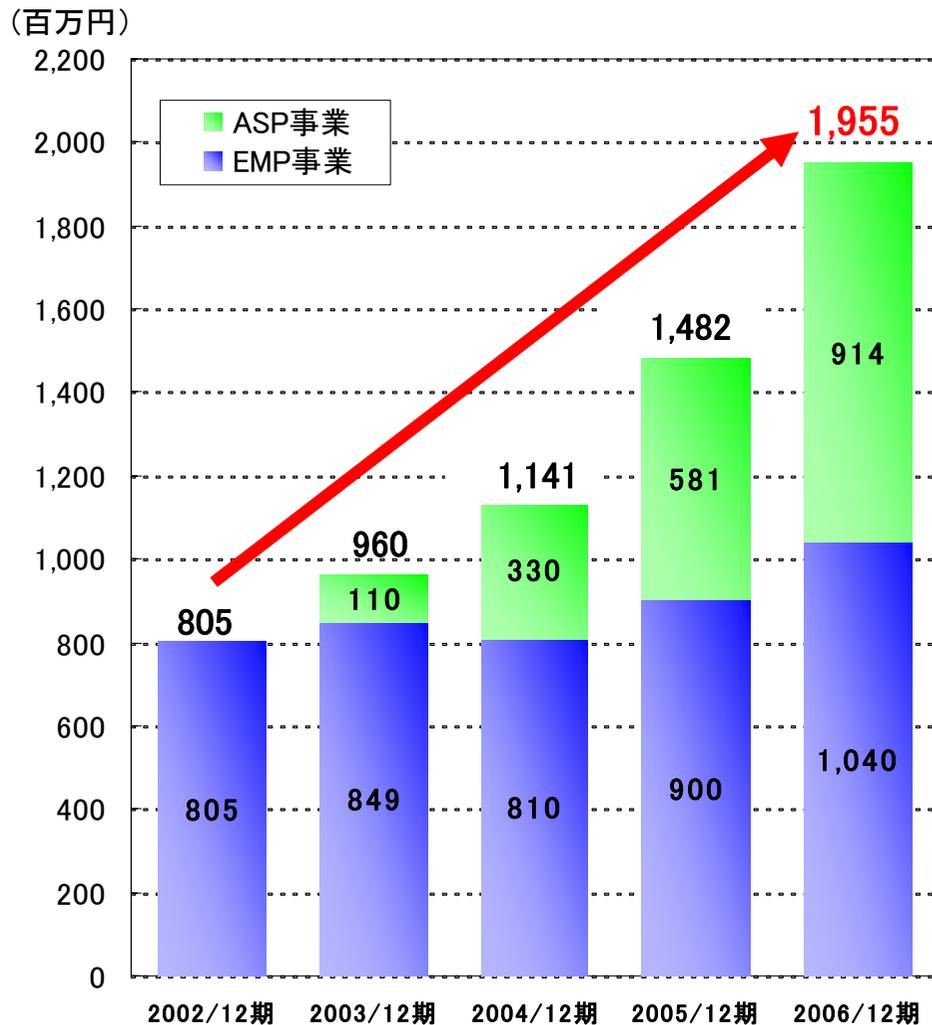
2003年 ASP受発注システム開始以来、システム内で取引される金額は急成長しております！

2006年 12月は月間290億円を突破、2006年の年間取引高は2,430億円となりました。



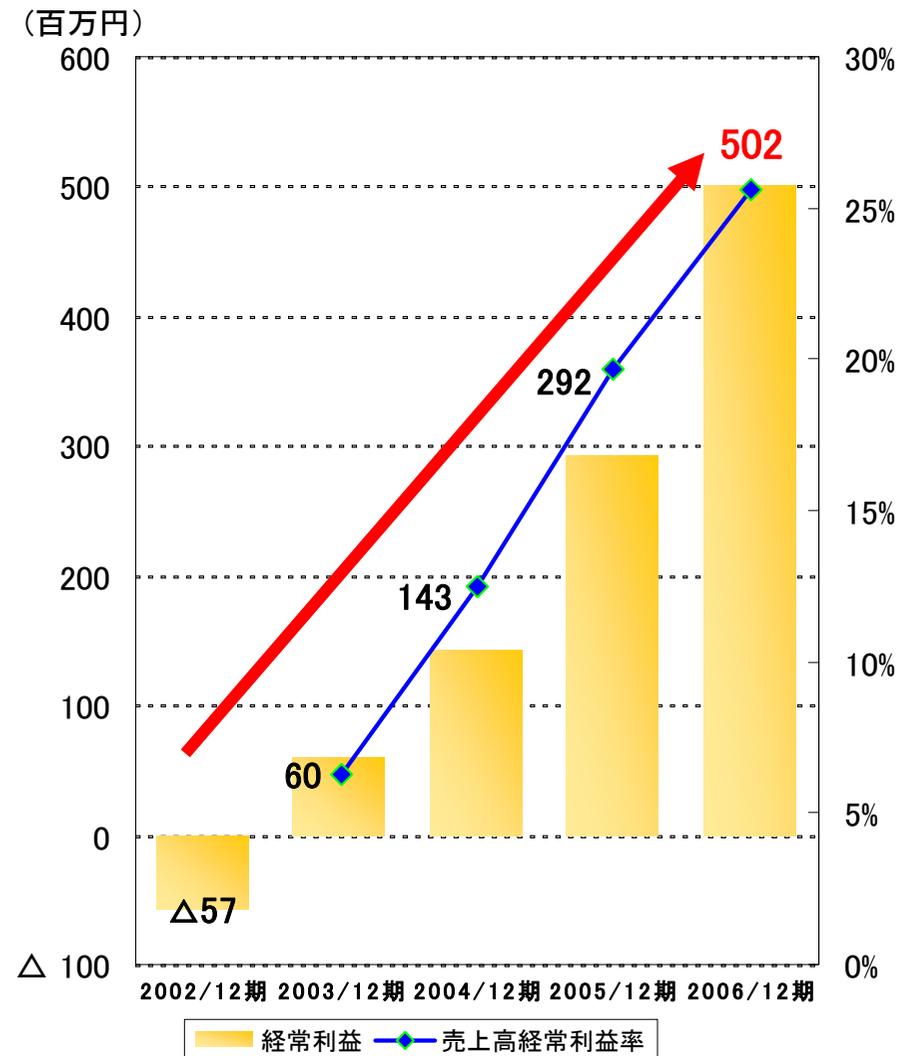
<p>全社</p>	<p>◆業績予想達成！ 増収増益基調を継続</p> <p>◆利用企業数14,000社達成！</p>	<p>売上高 1,955百万円 (前期比+31%) </p> <p>経常利益 502百万円 (前期比+72%) </p> <p>経常利益率 25.7% (前期比+6.0%) </p> <p>利用企業数 14,164社 (前期末比+2,985社) </p>
<p>EMP 事業</p>	<p>◆「食材甲子園」拡大</p> <p>◆「eマーケットプレイス」拡大</p>	<p>マイクロソフト社、自治体、地銀等との協業で初年度ながら、計画を上回る15府県がスタート</p> <p>06/12末:4,371社(前期末比+740社)、売り手2,153社(同+376社)買い手2,218社(同+364社)</p>
<p>ASP 事業</p>	<p>◆「ASP受発注システム」拡大</p> <p>◆「FOODS 信頼ネット」着実増</p>	<p>06/12末:買い手305社(前期末比+91)、6,995店舗(同+2,134)と売り手9,263社(同+1,963)が日常業務で利用。年取引高は2,430億円(同+84%)へ拡大</p> <p>06/12末:利用企業数896社(前期末比+598社)商品規格書掲載数31,454アイテム(同+22,934)</p>

◆売上高



EMP・ASP 両事業が順調に成長

◆経常利益



経常利益は5億円を突破、利益率大幅向上

(単位: 百万円)

		2005/12期	2006/12期					前期比		通期業績予想	
			1Q	2Q	3Q	4Q	通期合計	増減額	増減率		進捗率
売上高	EMP事業	900	238	256	264	281	1,040	140	15.6%	1,037	100.4%
	ASP事業	581	195	214	241	263	914	332	57.1%	892	102.5%
	合計	1,482	433	470	505	545	1,955	472	31.9%	1,930	101.3%
売上原価	EMP事業	357	88	94	98	108	389	31	8.9%		
	ASP事業	131	50	51	56	67	225	93	71.2%		
	合計	489	138	146	154	175	614	125	25.6%		
売上総利益	EMP事業	543	150	161	166	173	651	108	20.0%		
	ASP事業	450	144	162	185	196	688	238	53.0%		
	合計	993	295	324	351	369	1,340	347	34.9%		
販管費		700	202	192	201	220	816	116	16.6%		
営業利益		292	93	131	150	148	523	230	78.8%		
経常利益		292	90	128	135	148	502	210	72.0%	470	106.9%
当期純利益		174	54	67	83	91	296	121	69.7%	258	114.9%

売上総利益率	EMP事業	60.3%	63.1%	63.0%	62.9%	61.5%	62.6%
	ASP事業	77.4%	74.2%	76.0%	76.7%	74.4%	75.3%
	合計	67.0%	68.1%	68.9%	69.5%	67.8%	68.5%
売上高経常利益率		19.7%	20.8%	27.2%	26.7%	27.3%	25.7%

	2.3%		
	-2.0%		
	1.6%		
	6.0%	24.4%	1.4%

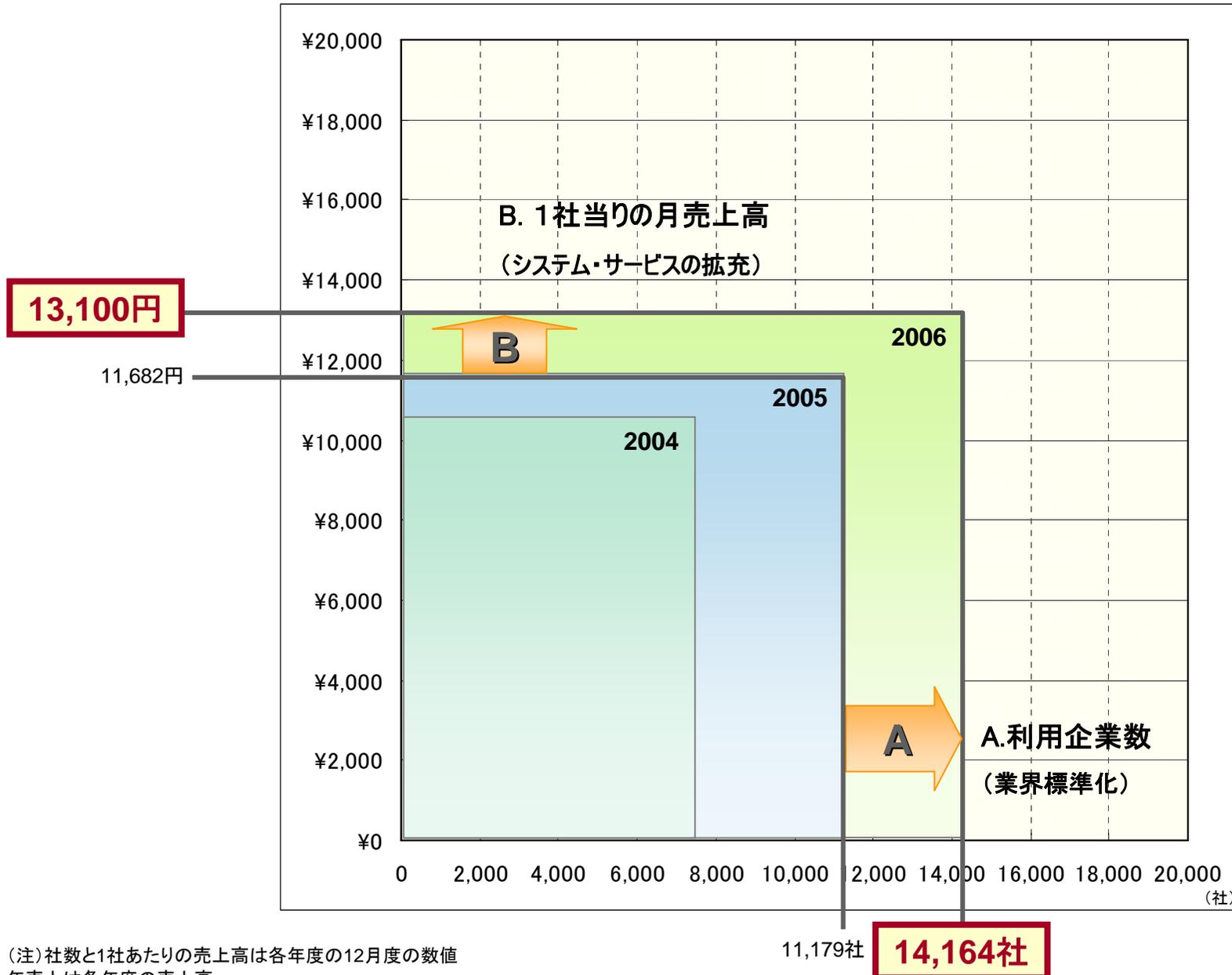
- ◆ **売上高**: EMP、ASP両事業の利用企業数の増加に伴うシステム使用料売上が増加
- ◆ **経常利益**: システム使用料売上増加により上場費用も吸収し利益拡大、売上高経常利益率も上昇

利用企業数14,000社達成！

(単位:社)

		2005/12期	2006/12期				前期末比
		4Q (05/12末)	1Q (06/3末)	2Q (06/6末)	3Q (06/9末)	4Q (06/12末)	
EMP事業	売り手企業	1,777	1,868	2,007	2,078	2,153	+376
	買い手企業	1,854	1,930	2,022	2,146	2,218	+364
	合計	3,631	3,798	4,029	4,224	4,371	+740
ASP事業	売り手企業	7,334	7,806	8,386	9,096	9,482	+2,148
	買い手企業	214	234	266	294	311	+97
	合計	7,548	8,040	8,652	9,390	9,793	+2,245
合計/FOODS	売り手企業	9,111	9,674	10,393	11,174	11,635	+2,524
Info Mart全体	買い手企業	2,068	2,164	2,288	2,440	2,529	+461
	合計	11,179	11,838	12,681	13,614	14,164	+2,985

- ◆EMP事業:都道府県別 企業間食材市場「**食材甲子園**」の**拡大**により新規利用企業が増加
- ◆ASP事業:「**ASP受発注システム**」の**普及**による新規利用企業が増加



(注) 社数と1社あたりの売上高は各年度の12月度の数値
年売上は各年度の売上高

1. 財政状態

(単位:百万円)

	05/12期	06/12期	増減	主な要因
総資産	1,271	2,567	+1,296	好業績及び株式上場による現預金増加
純資産	864	1,841	+977	好業績及び株式上場による増資
自己資本比率	68.0%	71.7%	+3.7%	株式上場による資本強化

2. キャッシュフロー

(単位:百万円)

	05/12期	06/12期	増減	主な要因
営業活動C/F	423	625	+201	好業績による増加
投資活動C/F	△203	△320	△117	「FOODS Info Mart」システム開発強化
財務活動C/F	△85	673	+758	05/12期:短期借入金返済 06/12期:株式上場による資金調達
現預金及び現金同等 物期末残高	299	1,278	+978	

利益拡大により増配

※2006年11月27日公表の期末配当予想より+120円となりました。

■ 1株当たり年間配当金

		2005／12期	2006／12期	前期比
普通配当	中間配当	—	—	—
	期末配当	1,860円	2,620円	+760円
	合計	1,860円	2,620円	+760円
記念配当(期末)		—	500円	+500円
1株当たり年間配当金		1,860円	3,120円	+1,260円

株主の皆様への利益還元方針 : 基本配当性向30%

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題と認識しており、経営成績の向上及び財務体質の強化を図りつつ、業績に応じた成果の配分(基本配当性向30.0%)を継続的に行うことを配当政策の基本方針としております。



Ⅱ . 2007年度 業績予想

<p>全社</p>	<p>業界標準化へ向け成長を加速させるために</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ <u>ストック(積上げ)型収益の拡大</u> ◆ <u>新システム・新サービスの収益化</u> ◆ <u>システム開発、サーバー体制強化</u> 	<p>主力の「eマーケット」、「ASP受発注」、「信頼ネット」のシステム使用料をさらに積上げ</p> <p>「Web販売支援システム」、「外食応援団」、「新決済サービス」の収益化</p> <p>「利便性向上」、「安定稼働」、「機能拡充」重視 年間システム投資:5.3億円(前期比+2.4億円)</p>
<p>EMP 事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 「eマーケットプレイス」価値向上 ◆ 「食材甲子園」の拡大 ◆ 「Web販売支援システム」、「外食応援団」 	<p>利便性向上のためシステムリニューアル</p> <p>15都道府県増の30都道府県へ拡大</p> <p>新システム・サービスの収益化</p>
<p>ASP 事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 「ASP受発注システム」の加速 ◆ 「FOODS信頼ネット」の推進 ◆ 「新決済サービス」の本格化 	<p>多数の利用企業、低価格、アライアンスパートナー制度により年間新規稼働100社(買い手)</p> <p>業務効率化向上のためのシステムリニューアル</p> <p>オリックス(株)等との提携で受発注取引高を収益化</p>

(単位:百万円)

		2006/12期 実績	2007/12期 予想	前期比
売上高	EMP事業	1,040	1,267	+21.7%
	ASP事業	914	1,188	+30.0%
	合計	1,955	2,455	+25.6%
経常利益		502	620	+23.4%
当期純利益		296	341	+15.0%

主力の「eマーケットプレイス」、「ASP受発注システム」、「FOODS信頼ネット」のさらなる拡大と新システム・サービスの投入で増収増益を継続する！

利用企業数16,000社突破目標！

(単位:社)

		2006/12期 (06/12末)	2007/12期 (07/12末)	前期末比
EMP事業	売り手企業	2,153	2,653	+500
	買い手企業	2,218	2,618	+400
	合計	4,371	5,271	+900
ASP事業	売り手企業	9,482	10,482	+1,000
	買い手企業	311	411	+100
	合計	9,793	10,893	+1,100
合計/FOODS	売り手企業	11,635	13,135	+1,500
Info Mart全体	買い手企業	2,529	3,029	+500
	合計	14,164	16,164	+2,000

- ◆EMP事業:「食材甲子園」の拡大による新規利用企業の増加を見込む。
- ◆ASP事業:「ASP受発注システム」の普及がさらに加速、新規利用企業の増加を見込む。



(注) 社数と1社あたりの売上高は各年度の12月度の数値
年売上は各年度の売上高

■ 1株当たり年間配当金（予想）

		2006／12期	2007／12期	前期比
普通配当	中間配当	—	1,550円	—
	期末配当	2,620円	1,600円	—
	合計	2,620円	3,150円	+530円
記念配当(期末)		500円	—	—
1株当たり年間配当金		3,120円	3,150円	+30円

— 基本配当性向30%を継続 —

利益拡大による**増配**、**中間配当**も開始いたします。



Ⅲ. 今後について

物流の発達

第3の市場形成へ

FOODS Info Martの標準化

フード業界のWeb取引所

生鮮品・加工品・飲料など全ての食品・食材を
取扱う取引所を目指しています

第2の市場

産地直送や相対取引
市場外流通

第1の市場

各地に市場が形成される
市場内取引

電話



FAX



Web



情報・インフラの発達

PLAN20000

(利用企業数20,000社 × 1社当たりの月売上高20,000円)

業界標準化

利用企業数の増加

システム・
サービス数の拡充

2007

2006

上場

システム
技術の
進化

新サービスの
本格稼動

新決済
システムの拡大

2007年
10期目を迎え

足し算から
掛け算への
事業戦略

利用企業数
取引高の増加に
ドライブ

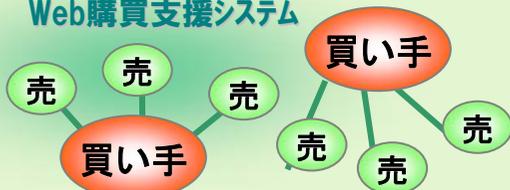
第3の市場としての
取引所の確立と
更なる拡大

FOODS Info Mart 業界標準化とは・・・

2万社規模の買い手・売り手企業が、双方向でつながるFOODS Info Martを活用し、共にシステム内で情報をキャッチボールする状況を創出し、FOODS Info Martが日常業務にて必要不可欠なツールとなる時を業界標準化と位置づけます。

EMP事業

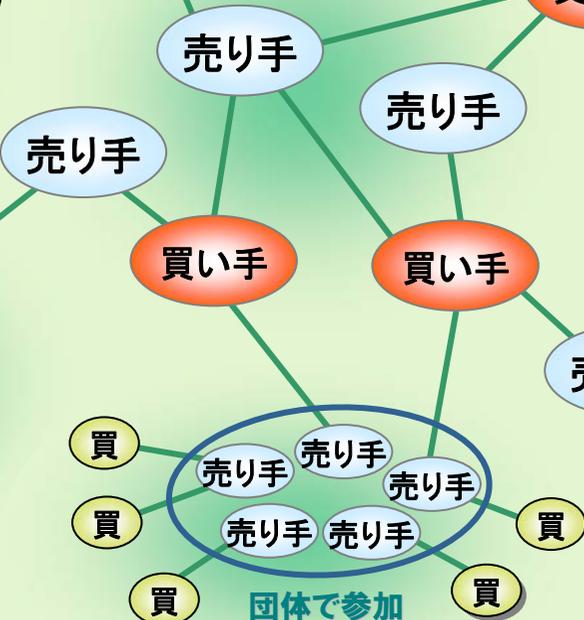
取引先が集まる
Web購買支援システム



取引先が集まる
Web販売支援システム



企業ごとに参加
eマーケットプレイス



ボランタリーチェーン化
外食応援団

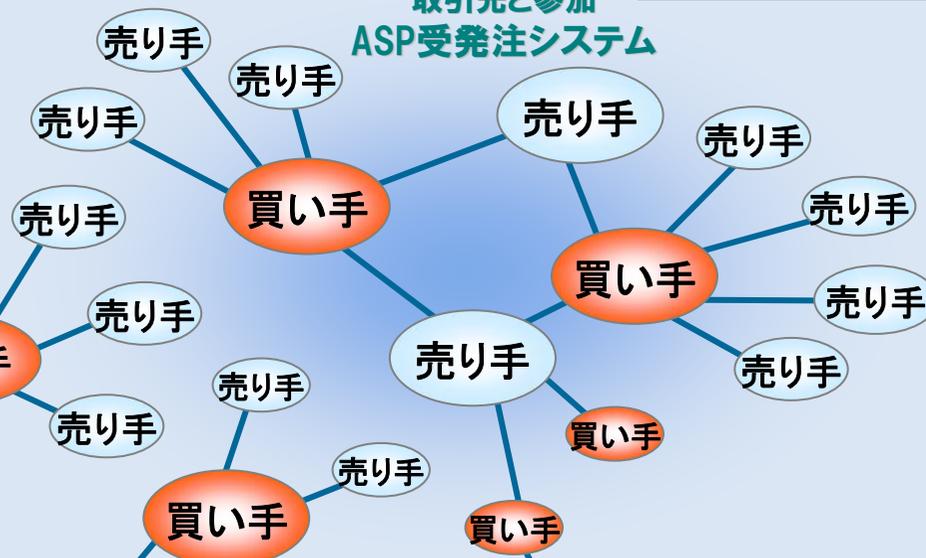


団体に参加
無料買い手が集まる
食材甲子園



ASP事業

取引先と参加
ASP受発注システム



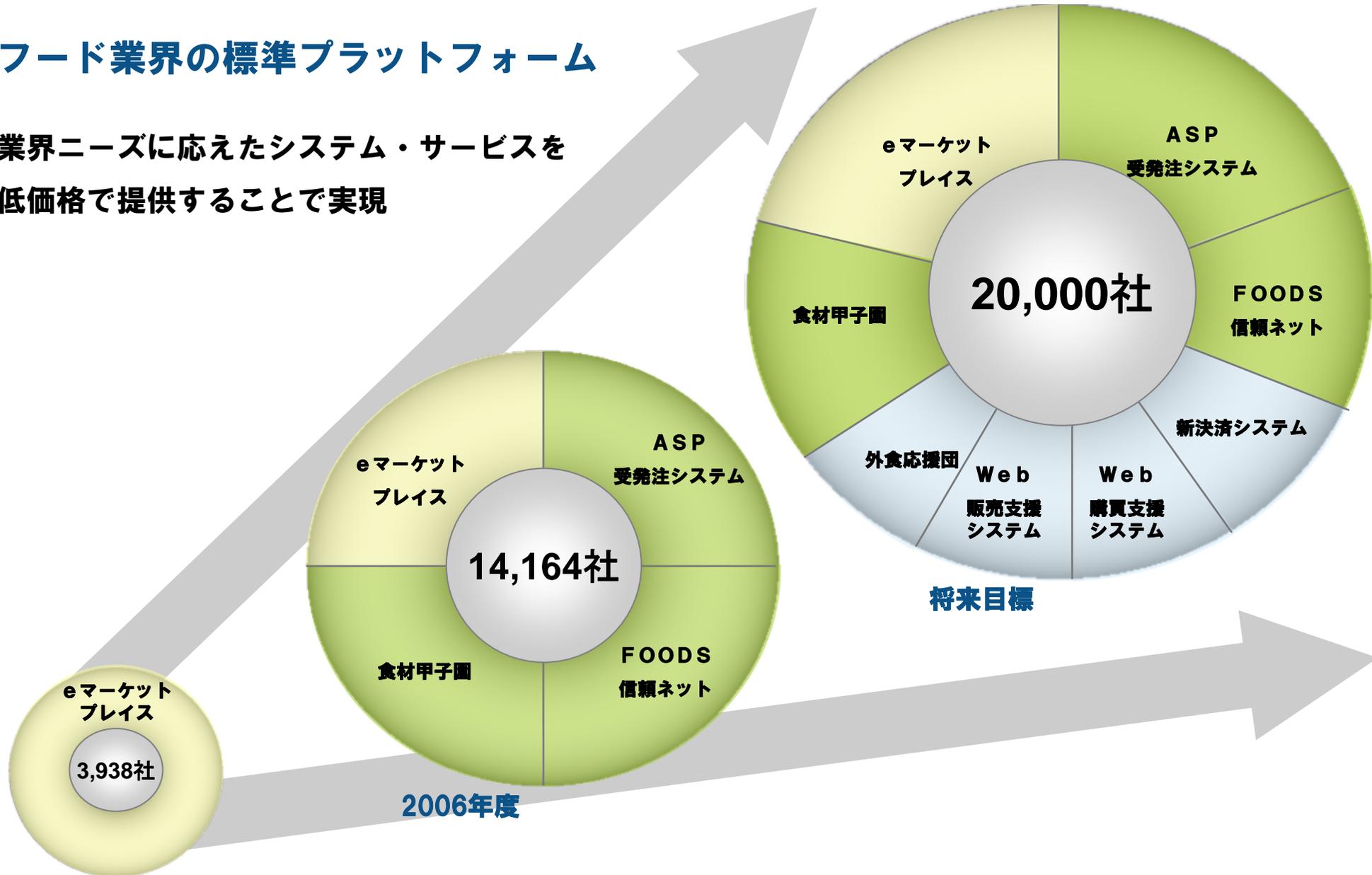
取引先と参加
FOODS信頼ネット



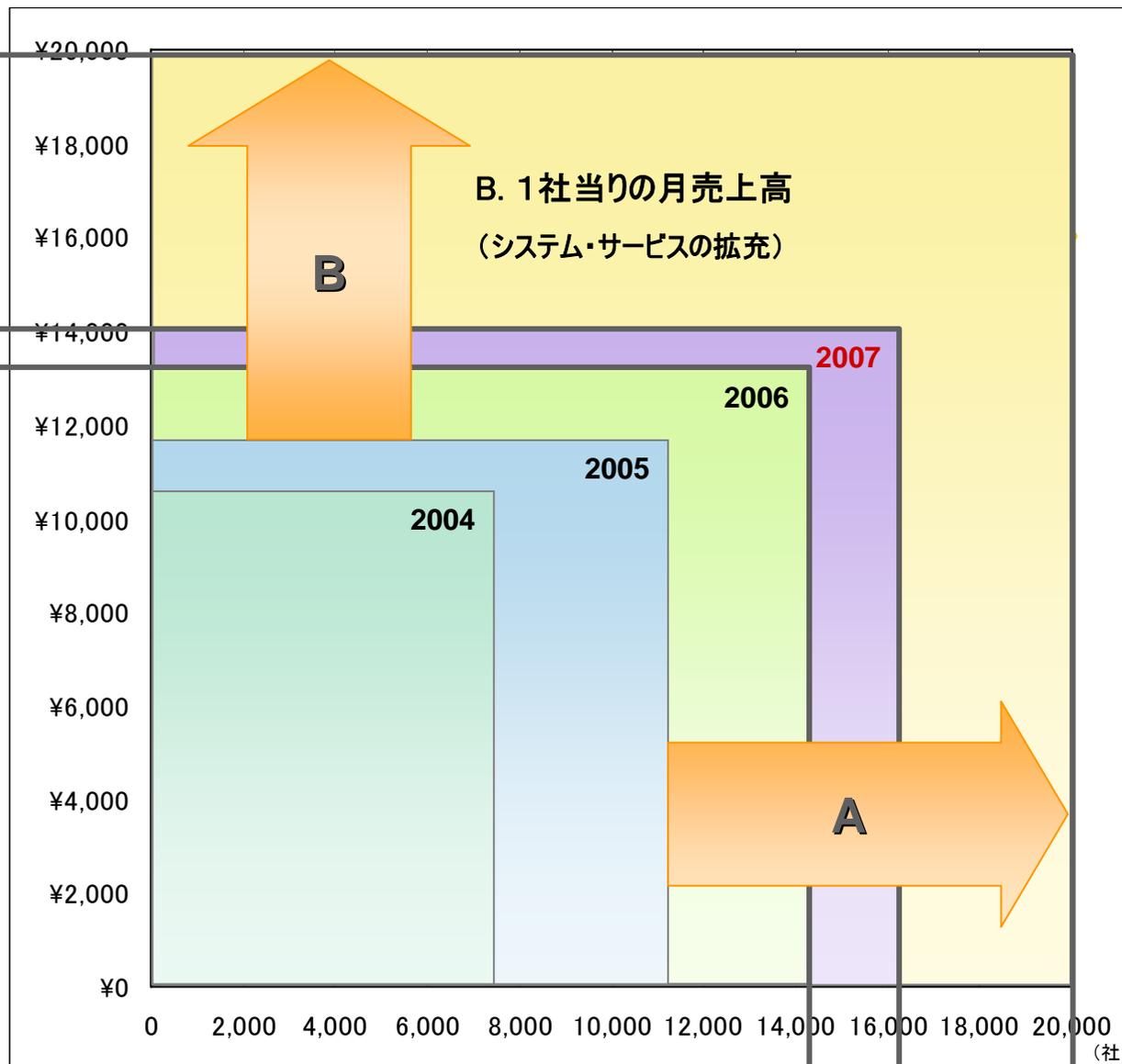
買 売 無料会員

フード業界の標準プラットフォーム

業界ニーズに応えたシステム・サービスを
低価格で提供することで実現



20,000円



◆5年以内の達成目標

売上高50億円

**売上高経常利益率
30%以上**

A.利用企業数
(業界標準化)

20,000社

(注)社数と1社あたりの売上高は各年度の12月度の数値をもとに算出しております。

14,164社 16,200社



IV. 補足資料

商号	株式会社インフォマート (Info Mart Corporation)
事業内容	フード業界企業間電子商取引(BtoB)プラットフォーム「FOODS Info Mart」の運営
本社所在地	東京都港区浜松町1-27-16 浜松町DSビル
設立	1998年2月13日 ※現在、第10期目
資本金	9億3,055万円(2006年12月末現在)(発行済株式数33,960株)
従業員数	119名(正社員97名／派遣22名 2006年12月末日現在)

当社の経営方針

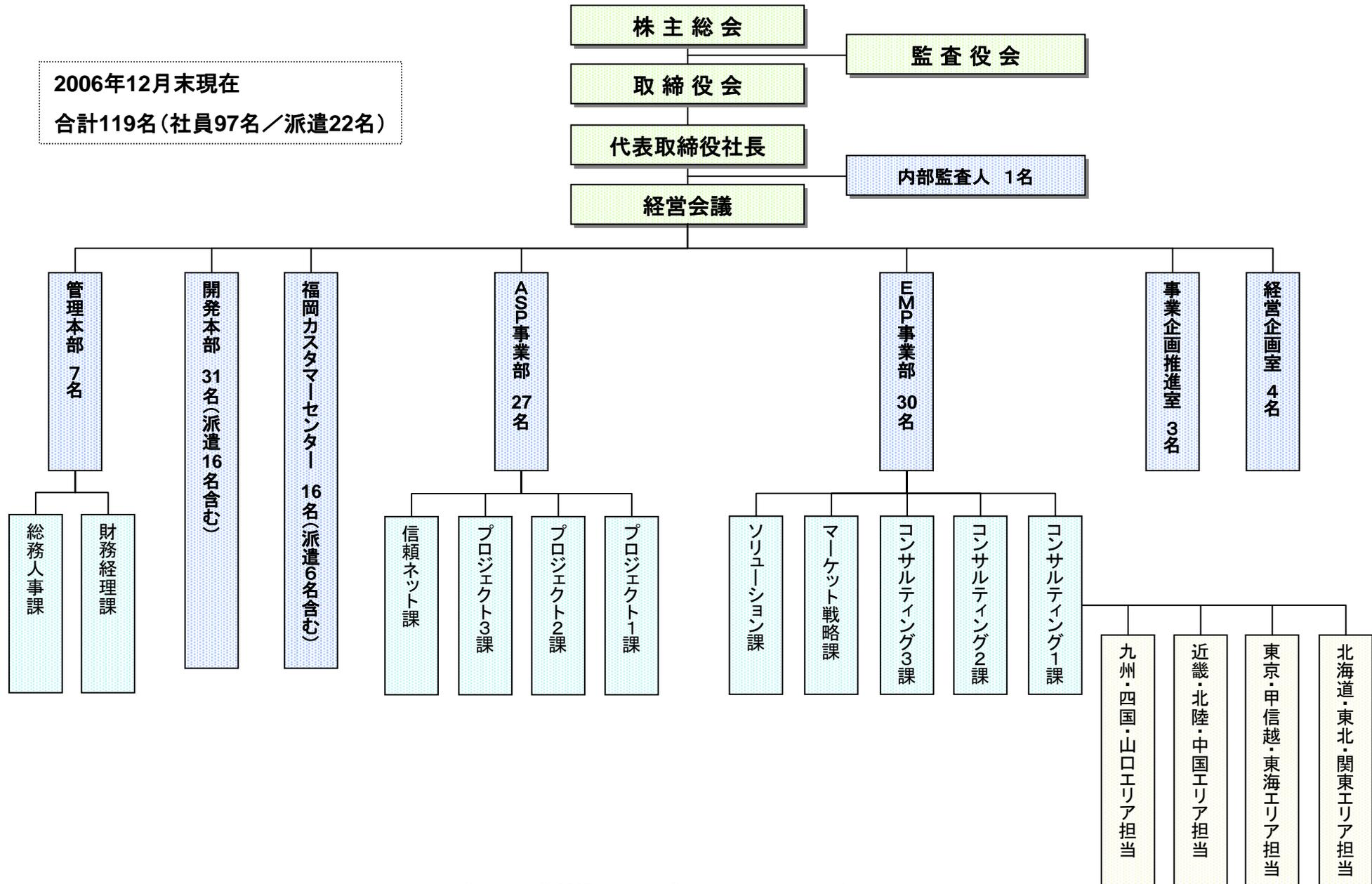
～ 日本中の食と食、企業と企業を結びつけ フード業界の発展に貢献 ～

顧客ニーズを 最大限重視した企業間電子商取引(B2B)プラットフォームで
お客様同士、お客様と共に Win to Win collaboration を創出する。

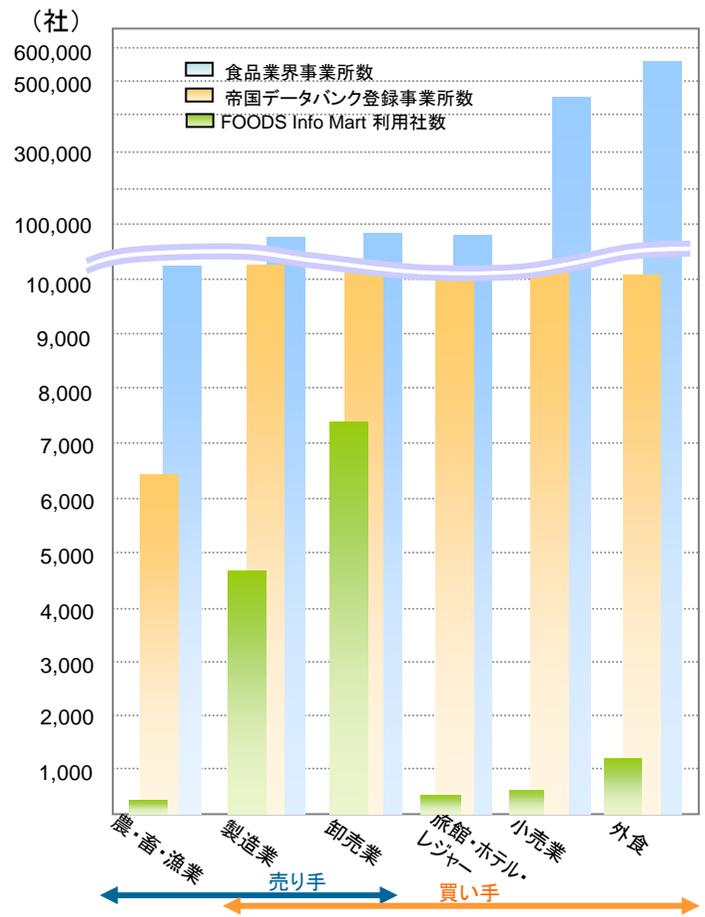


FOODS Info Mart のロゴマークは、
ピンクが買い手企業様、オレンジが売り手企業様、グリーンがインフォマートで
「買い手」と「売り手」のビジネス機会をインフォマートで創出し共に発展していくことを表しています

2006年12月末現在
合計119名(社員97名/派遣22名)



フード業界



<売り手・買い手ターゲット数>

業種	総務省(注)	帝国データ	当社 (2006年12月末)
農・畜・漁業	21,205社	6,416社	284社
製造業	58,706社	23,957社	4,752社
卸売業	85,453社	36,894社	7,227社
旅館・ホテル・レジャー	73,142社	10,085社	316社
小売業	445,706社	29,079社	408社
外食	575,631社	15,601社	1,177社
合計	1,259,843社	122,032社	14,164社

(注)参考:総務省調べ

平成16年事業所・企業統計調査全国結果 事業所に関する集計

※食品業界事業所数(全国)
参考:総務省調べ 平成16年事業所・企業統計調査全国結果 事業所に関する集計より
※帝国データバンク登録事業所数 (参考:2006年 帝国バンクデータによる集計)
※FOODS Info Mart 業種別 利用社数(2006年12月実績)

国内12万社のターゲットに FOODS Info Mart の導入を目指す

買い手企業

スーパー・小売、レストラン、ホテル・旅館、給食・惣菜、通信販売会社、食品メーカー、卸売業・商社 等

売り手企業

食品製造、生産者、卸売業・商社、農協・漁協、特産品業者、仲卸 等

課題！

全国に販路を拡大したい
 こだわりの食品食材を探している
 最適な仕入先の開拓をしたい

電話・FAX受発注を改善したい
 店舗別の仕入状況を把握したい
 低コストでシステムを導入したい

取引の商品規格書作成が大変
 商品規格書データを整備したい
 トレーサビリティシステム導入

企業間電子商取引プラットフォーム

新規取引先の発掘
食品食材市場
eマーケットプレイス

日々の受発注業務の効率化
ASP受発注システム

安心と安全の仕組みづくり
FOODS信頼ネット

解決！

売上拡大
 購買強化

Web受発注で業務効率化
 コストダウン

データベースで業務効率化
 コストダウン

新規取引先の開拓から商談、取引、受発注、決済までをワンストップで提供
 利用企業の売上拡大、コストダウン、業務効率化を実現

EMP事業

ASP事業

eマーケットプレイス

- | |
|-----------------------------|
| 1. システム使用料 |
| ・買い手企業 5,000円/月 (年間契約) |
| ・売り手企業 25,000円/月 (年間契約) |
| 2. 決済代行手数料 取引高の5% ・アウトレット売上 |

ASP受発注システム

- | |
|------------------------------------|
| 1. システム使用料 |
| ・買い手企業 本部：8,000円/月、店舗：1,300円/月 |
| ・売り手企業 定額制もしくは従量制を選択 |
| 定額制 25,000円/月、11D追加：800円/月 |
| 従量制 月額取引金額の1% |
| (月額取引10万円未満の場合無料) |
| 2. 初期費用(買い手のみ) 300,000円～1,000,000円 |

Web購買支援システム

- | |
|-----------------------|
| 1. システム使用料 100,000円/月 |
| 2. 初期費用 1,000,000円 |

FOODS信頼ネット

- | |
|---------------------------------|
| 1. システム使用料 |
| ・買い手企業 5,000円/月、・売り手企業 5,000円/月 |
| 2. 初期費用(買い手のみ) 200,000円 |

Web販売支援システム

- | |
|-----------------------|
| 1. システム使用料 300,000円/月 |
| 2. 初期費用 3,000,000円～ |

ASP売上日報システム

- | |
|---------------------|
| 1. システム使用料 |
| ・1店舗 3,000～5,000円/月 |

外食応援団

- | |
|----------------------|
| 1. システム使用料 50,000円/月 |
| 2. 登録料 10,000円 |

新決済システム

- | |
|--------------------------------|
| A. 支払一本化オプション 取引金額の0.3%(買い手企業) |
| B. 早期資金化 取引金額の1%(売り手企業) |

システム使用料

システム使用料の売上比率

◆売上全体の79%

(EMP事業:66%/ASP事業:95%)

— 2006/12期実績より計算

新規取引先との出会いの「場」を提供する

買い手企業

- スーパー・小売
- ホテル・旅館
- 通信販売会社
- 卸売業・商社
- レストラン
- 給食・惣菜
- 食品メーカー
- その他

調達希望

調達カタログ



登録

検索閲覧



- ✓ 複数の買い手と
複数の売り手のマッチング
- ✓ 売掛金100%保証の
決済代行システムで安心取引

売り手企業

- 食品製造
- 卸売業・商社
- 特産品業者
- その他
- 生産者
- 農協・漁協
- 仲卸

取扱商品

商品カタログ



登録

検索閲覧

取引先と共に毎日の業務を効率化する

買い手企業(外食産業等)

買い手企業の主なシステム機能

- ◆発注商品マスター管理機能
- ◆発注機能(一括受注・週間発注)
- ◆納品予定一覧表示機能
- ◆受領機能(検品機能)
- ◆締め処理・支払い確定機能
- ◆ファームバンク連動データダウンロード
- ◆買掛管理機能
- ◆取引先・商品別 仕入分析機能

売り手企業

売り手企業の主なシステム機能

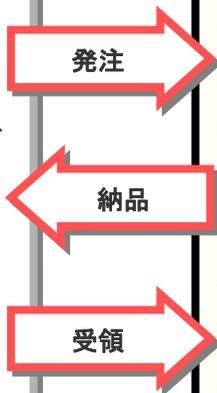
- ◆自社商品管理機能(マスター)
- ◆受注機能(一括受注機能)
- ◆発送予定一覧(ピッキングリスト)
- ◆一括発送機能
- ◆請求管理機能(承認・請求書発行)
- ◆経理ソフト連動データダウンロード
- ◆売上管理機能
- ◆取引先・商品別 売上分析機能

FAI FOODS Info Mart

取引先と発注～確定までのデータ交換・共有、管理が出来ます

買掛/売掛・請求管理が一元管理出来ます

電子帳簿保存法に対応しペーパーレスが可能です



食の安心・安全の仕組み

情報取得企業
(外食・小売・卸等)

情報登録企業
(メーカー・卸等)



キーワード検索

検索結果一覧

順位	商品名	規格	販売先	実売日	仕舞番号
1	アミノ酸(60g)	150g x 6	株式会社インフォーマ	2005/02/18	2005/01/08
2	糖大粒(4kg)	12 x 18 x 18 (4kg)	株式会社インフォーマ	2005/05/02	2005/03/03
3	糖(300g)	300g x 15	株式会社インフォーマ	2005/05/02	2005/01/20
4	糖(400g)	400g	株式会社インフォーマ	2005/11/24	2005/01/24
5	糖(150g)	150g x 6	株式会社インフォーマ	2005/11/28	2005/01/24
6	糖(1kg)	1kg	株式会社インフォーマ	2005/11/24	2005/01/24

登録

A社商品
データベース

登録画面

商品名: [検索] [クリア]

規格: [検索] [クリア]

販売先: [検索] [クリア]

実売日: [検索] [クリア]

仕舞番号: [検索] [クリア]

検索結果: 1件ヒット

登録

B社商品
データベース

登録画面

商品名: [検索] [クリア]

規格: [検索] [クリア]

販売先: [検索] [クリア]

実売日: [検索] [クリア]

仕舞番号: [検索] [クリア]

検索結果: 1件ヒット

✓取引先と商品規格書データの
交換・共有、管理が出来ます

✓Webでの情報確認、
帳票出力、データダウンロード
が出来ます

検索閲覧

取得

商品規格書 (1)

商品名: ササミ(冷凍)

規格: 150g x 6

商品名	規格	メーカー	販売先	実売日	仕舞番号
ササミ	150g x 6	24	インフォ		

検索結果一覧

順位	商品名	規格	販売先	実売日	仕舞番号
1	品名	仕様書	登録日	修正日	通関
2	0-100000002	C3152165	2005/3/3	2005/10/12	通関
3	0-100000003	C1001010	2005/9/31	2005/9/31	通関
4	0-100000004	C1891768	2005/7/4	2005/7/10	通関
5	0-100000005	C1891768	2005/7/5	2005/7/5	通関
6	0-100000006	C1891768	2005/5/25	2005/10/12	通関
7	0-100000007	C1891768	2005/6/1	2005/6/1	通関
8	0-100000008	C1891768	2005/7/8	2005/7/8	通関
9	0-100000009	C347629	2005/4/4	2005/9/4	通関
10	0-100000002	C2678829	2005/4/23	2005/9/17	通関
11	0-100000003	C347629	2005/4/4	2005/9/4	通関
12	0-100000004	C3024139	2005/9/12	2005/9/12	通関
13	0-100000005	C3152165	2004/11/17	2005/9/4	通関
14	0-100000006	C3152165	2005/3/3	2005/9/4	通関
15	0-100000007	C3152165	2004/11/17	2005/9/4	通関
16	0-100000008	C1001010	2005/9/31	2005/9/25	通関
17	0-100000009	C1891768	2005/7/5	2005/9/23	通関
18	0-100000010	C1891768	2005/6/8	2005/9/9	通関
19	0-100000023	C1891768	2005/6/8	2005/9/9	通関
20	0-100000024	C1891768	2005/6/8	2005/9/9	通関
21	0-100000025	C1891768	2005/6/8	2005/9/9	通関
22	0-100000026	C1891768	2005/6/23	2005/9/23	通関
23	0-100000027	C1891768	2005/6/24	2005/9/24	通関
24	0-100000028	C1891768	2005/6/31	2005/12/6	通関
25	0-100000029	C1891768	2005/6/9	2005/9/9	通関

最後に・・・

本日は、誠にありがとうございました。

フード業界に特化した

企業間電子商取引(BtoB)プラットフォームで

業界標準化を目指します。

株式会社インフォーマット

代表取締役社長 村上 勝照

当資料に記載された内容は、2007年2月14日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により予告なしに変更される可能性があります。

投資に際しての最終的な判断は、お客様自身がなされるよう、お願い致します。

本資料は株式会社インフォーマートによって作成されたものです。